

2022年度  
八戸学院大学  
地域経営学部 地域経営学科  
学校推薦型選抜

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かない。
- 2 筆記用具は黒色の鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
- 3 問題冊子に印刷不鮮明、ページの落丁などがあるときは、手を挙げて監督者に伝える。
- 4 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 5 問題冊子は持ち帰ってよい。

問 以下の問いに答えなさい。

(1) 青森県を含む日本の地方が直面している課題について 200 字程度で説明しなさい。

(2) 以下の資料を参考として、どうすれば青森県の持続可能性を高められるか、あなたの考えを 400 字程度で述べなさい。

「青森って、こんなところ！」

●気候

年間平均気温 11.0 度。冷涼で過ごしやすい青森は、全国的にも台風が少ない地域として知られています。三方を海に囲まれ、奥羽山脈が県内を二分しているため、地域によって気候が大きく異なります。(中略) 月別の平均気温に大きな差は見られませんが、最深積雪量を比較すると一目瞭然。西側はスキー、東側はスケートが盛んといったように、ウィンタースポーツにも違いが見られます。

●豊かな自然

世界自然遺産の白神山地や、十和田八幡平国立公園、三陸復興国立公園などの自然公園が点在する青森県。奥入瀬溪流や弘前城の桜など全国的に有名なスポットも多く、こうした自然が、豊かな人間性を育みます。

●農林水産業

一次産業が盛んな青森。変化に富む気候と地形、豊かな水が大地の恵みをもたらし、県を囲む 3 つの海は漁業、養殖業に最適です。面積の 65% を森林がしめ、文字通り「青い森」に囲まれています。食料自給率も全国的に高く、日本の食料を支える大きな役割も果たしています。

●夏祭り

夏は、冷涼な気候の青森が最も「熱く」なる季節。青森の三大ねぶた祭りをはじめ、下北半島最大の「田名部まつり」や、ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録された「八戸三社大祭」など、故郷を愛する人たちの情熱が人々を魅了します。

●食

全国屈指のりんごの生産地である青森県ですが、ほかにもニンニクやながいも、ホタテ、言わずと知れた大間のマグロなどが生産されるまさに食材の宝庫。こうした食材を使った郷土料理も数多く、暮らしの知恵から生まれた味として各家庭で親しまれています。

●歴史・文化

国内最大級の集落遺跡である特別史跡「三内丸山遺跡」をはじめとする縄文遺跡群が数多く遺されています。また、津軽塗やこぎん刺し、南部裂織といった伝統工芸も数多く継承され、幅広く親しまれています。

(出典)「青森はどんなところ？」あおもり暮らし——青森県移住・交流ポータルサイト、<https://www.aomori-life.jp/about/index.php> (2021 年 10 月 15 日アクセス)。